

Step ～飛躍する～

学年通信

第9号

高美が丘中学校

第2学年

令和7年12月15日(月)発行

修学旅行終了！ ～沖縄でしか学べないことを学ぶ～



12月7日(日)～9日(火)の3日間、天気にも恵まれ、沖縄への修学旅行が実施されました。事前学習では、一人一テーマを決めて調べ学習をしたり、集団行動を練習したりと、出発直前まで準備を重ねてきました。



そして現地では「平和・緑化・環境・文化」に関わる体験学習、仲間とのつながりを感じる場面、ルールやマナーを意識した行動・・・と、普段はできない体験をたくさんしました。

学校内での守られている生活から、一步校外に出ると、自由もある反面、自分の行動により一層の責任が生じます。今回の修学旅行では、そうしたことも学習するよい機会だったと思います。3日間の学びを、自分はこれからの生活にどう生かしていくのかをよく考え、実践していってほしいです。残念ながら参加できなかった仲間にも思いを寄せ、お世話になった方々への感謝の気持ちをいま一度思い起こして、これからの学校生活を送りましょう。



生徒の感想

- バスガイドさんが見せてくださった、爆弾を背負ってそのまま敵に向かっていった同年代の子供の写真を見て、胸が痛みました。私たちが今、学校に通え、ご飯を食べることができ、好きなことができることは当たり前のことではなく、とても幸せなことなのだと改めて分かりました。沖縄の思いを世界につなげていきたいです。
- 戦争と平和について、今私たちが考えることができるのは、その戦争がどれだけ悲惨だったのかを伝えてくれる人たちがいるからなのだと感じた。
- 写真を撮るときに、「撮りましょうか。」と声をかけてくださる地域の人がいて、人の優しさを感じた。
- もっと集合を早くして、班長としてみんなをリードしたい。
- バナナボートは、途中で速度が上がったり、ジャンプしたりして、スリル満点でした。
- イルカショーでは、イルカと飼育員の方の信頼関係のすごさを感じた。
- 嘉手納基地では、飛行機が飛ぶときの音がとても大きく、近くで話しても聞こえないほどだということに驚いた。
- 沖縄の文化を体験でき、学ぶことができてよかった。
- 忘れられない修学旅行になりました。この旅を支えてくださった方々に感謝します。

1年間の締めくくりを！

時の経つのは早いもので、2年生進級から8か月が過ぎました。忙しい毎日を送る中で、気がつけばここまで来ていたと感じる人も多いのではないのでしょうか。節目節目で振り返りを行い、「できていること」「改善が必要なこと」など、改めて考えることは次のステップにつながります。冬休みに、落ち着いてこの1年間の振り返ってみましょう。

12月の行事予定

12月			
16日(火)	4時間授業	24日(水)	冬季休業開始 環境整備
18日(木)	2-2は5時間授業(⑤数学) 他クラスは4時間授業	28日(日)	冬季一斉閉庁(～1/4)
23日(火)	後期前半終了式 生徒会辞令交付式	※1月7日(水)	後期後半始業式 書き初め大会(習字道具持参)

保護者の皆様へ



先日の修学旅行に際しましては、送迎や旅行準備など、大変お世話になり、誠にありがとうございました。おかげさまで、生徒たちは事前・現地で・事後と多くのことを学ぶことができました。今後に生かしていけるものと思います。

さて、今年も残すところわずかとなりました。これまでの様々な面でのご支援ご協力に感謝いたします。来年もどうぞよろしくお願いいたします。